

Management Viewpoint

品格問題

ゴルフ、大相撲、オリンピックなど、スポーツ界でプレーヤーたちの「品格」に対するトラブルが相次いだ。不倫問題や、酒の席での暴力事件、入場時の服装・態度であったりだ。どちらのケースも「〇〇らしからぬ」「品格の欠如である」とマスコミが大きく取り上げ、国民の間にもさまざまな論議を呼ぶことになった。

これらの出来事は、人材育成の上での「基本と個性」のテーマとしてとらえることができる。各社、各団体に新入社員が社会人として仲間入りしてくる。受け入れ側の上司・先輩として正しいモノサシを持っておきたいものだ。

人材育成をすすめる上で「基本の大切さ」と「個性の尊重」との取り違えから混乱がよく起きる。「基本」にこだわりすぎて部下の持ち味を消してしまったり、逆に「個性」を重要視するあまり、心技体のアンバランスを放置したりする。人づくりを正しく行うためには、「基本と個性」に対する考え方を次の3点で整理しておくことが大切である。

<人材育成における「基本と個性」の着眼点>

1. 企業人(業界人)、自社の社員として必須の「大基本」を明確にし、反復連打で叩き込む。
2. 一見、短所と思えるような点についても、長所主義で「個性」と見なして活かすことも忘れない。
3. 「個性」を伸ばすための登竜門として「基本」を位置づけ、根気よく育てる―「叱る、ほめる、教える」。

「基本」は先人の教えであり「成功のエキス」「成功への近道」である。一方「個性」は遺伝子と生まれてからの歴史がつくった「当人らしさ」だ。ともに尊重し、融合を図ることが求められる。

基本には「基本姿勢・基本知識・基本技術・基本動作・基本素養」といった5つのバリエーションがある。なかでも基本素養という「社会人としてのモラル・マナー・ルール」については、上司・先輩が妥協なく率先垂範で継続指導を行うことが必要である。

スポーツ界における「品格問題」も究極は指導者自身の判断基準、行動基準の問題に帰結する。天才肌のプレーヤーの鋭い感性を、理性的にコントロールできるOJTリーダーの存在がポイントだ。

◆上記コンテンツは、タナベ経営 メールマガジン「マネジメントレター（無料）」バックナンバーより掲載しております。

詳しくはこちら http://www.tanabekeiei.co.jp/member/mail_magazine/index.html

◆本レターの内容につきましては万全を期しておりますが、ご利用によって被ることのある損害に対しましては責任を負いかねますのでご了承ください。掲載された記事の著作権は、すべて(株)タナベ経営および原作者にあります。

発行・編集 株式会社タナベ経営

経営情報誌

『経営視座』で企業環境を「握る」、『DECIDE』を通じ勝てる場の発見と勝つ条件づくりを「まとめる」、そしてその実現に向けて『コンサルタントアイ』が提示する実践ノウハウを「利用する」。この「握る・まとめる・利用する」という原理原則を定期的にお届けします。

DECIDE

タナベ経営のトップコンサルタントによる戦略提言と、最新のビジネストレンドを独自の視点で探った特集記事で構成。経営者の目指すべき道筋を示唆します。A4判 各24ページ 年24冊

コンサルタント・アイ

企業現場の第一線で活躍する経験豊富なタナベ経営コンサルタント陣が、業績の改善・業務革新につながる具体的なノウハウをご紹介します。A4判 各24ページ 年24冊

経営視座

主要業界の各種調査・統計情報をはじめ、有識者や業界専門紙の記者など多彩なラインアップで、現在の企業を取り巻く経営環境を多面的に描き出します。A4判 32ページ 年12冊



各誌 年会費
12,600円
(消費税・送料込)

HPにて最新号サンプル閲覧できます！

http://www.tanabekeiei.co.jp/member/info_magazine/index.html

お問合せ

(株)タナベ経営 ネットワーク本部
担当 北浦

住所: 〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-3-41

TEL: 06-7177-4006 E-mail: nw@tanabekeiei.co.jp